

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (甲信越)	◎	その他サービス 〔葬祭業〕（経 営者）	お客様の様子	・通常は、相談があってから葬儀となるが、最近は飛び込みでの依頼が増えてきている。
	○	スーパー（店 長）	販売量の動き	・8月は客単価も前年より向上しており、やや良くなっている。
	○	コンビニ（経 営者）	販売量の動き	・現在は猛暑で、やはり暑ければ売上は伸びる傾向なので、気温の低かった3か月前と比べるとやや良くなっており、有り難い。
	○	コンビニ（経 営者）	販売量の動き	・夏で暑くなってきたことで、やや良くなっている。
	○	コンビニ（経 営者）	販売量の動き	・夏ということもあり、飲料の伸び率、買上点数が多い。
	○	観光型旅館（経 営者）	販売量の動き	・緊急事態宣言が各地で再発出され、急激に来客数が減少している。新型コロナウイルスのワクチン接種を終えた高齢者や少人数の家族客が、多くはないが来店している。今年の春先はまだワクチン接種が始まったばかりで、全く来店がなかったが、その頃とは微妙に状況が違っている。3か月前と比べれば絶対数ではやや改善しているものの、現在は予約が止まっており、キャンセルも増加している。週単位で見ると急激に悪い方向に向かっている。
	○	住宅販売会社 （経営者）	お客様の様子	・別荘需要の高まりから、成約に至るまでの期間が短く、成約率も上昇している。
	□	商店街（代表 者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染拡大第5波による外出自粛、お盆時期中心の長雨等、50年を超える営業経験でも最悪の夏シーズンである。
	□	一般小売店〔家 電〕（経営者）	販売量の動き	・今月は前半の降雨と冷夏で、エアコン等の動きが悪く、なかなか苦戦している。
	□	一般小売店〔家 電〕（経営者）	お客様の様子	・地方では新型コロナウイルスのワクチン接種もほぼ順調に進んでいるものの、人の動きは今一つである。イベント等で密になることもなく、開催も最小限で定着している。新型コロナウイルス禍での生活も定着し、消費意欲を高めることは難しい。
	□	スーパー（経 営者）	お客様の様子	・前年比で売上は12%減、来客数は同17%減となっている。道路の拡幅で、目の前の居酒屋がなくなって半年が過ぎた。1日3回は来店してくれていたのが、残念である。そういう客が何人かいる。新型コロナウイルスの感染者数も増えてきて、前年より悪くなっているように思える。
	□	コンビニ（エリ ア担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスのり患率が上がっており、外出できない状態のまま、変わらない。
	□	コンビニ（店 長）	お客様の様子	・当地区の新型コロナウイルス感染者数は増えてはいるが、それによって客の動きがどうこうということは、今のところない。余り、以前と変わる条件はないので、変わらない。
	□	衣料品専門店 （経営者）	販売量の動き	・人が街に出てこない。
	□	乗用車販売店 （経営者）	販売量の動き	・当県にも、まん延防止等重点措置が適用されたが、車検、一般整備は、今月の目標どおりに推移している。ただし、車両販売は低迷している。新規顧客開拓アプローチはしているものの、この新型コロナウイルス禍では、非常に難しいと感じている。
	□	都市型ホテル （支配人）	来客数の動き	・前々年の新型コロナウイルス以前の売上と比べれば7割程度だが、本来、8月は繁忙期であるため、前年の3倍強と、今期一番の来客数と売上が確保できている。
	□	通信会社（経 営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルス禍の拡大と、対応した生活が長期にわたっているためか、客の動きがほとんど止まっている。
	□	通信会社（社 員）	販売量の動き	・ここ数か月間で緩やかではあるものの、問合せが減少傾向にある。

□	遊園地（職員）	来客数の動き	・前年は夏季以降、徐々に来客数が回復傾向になったが、今年は緊急事態宣言の発出に加え、お盆期間の悪天候が直接集客減につながってしまっている。
▲	商店街（代表者）	来客数の動き	・例年の夏休みは子供たちがクラブ活動や地域の集まり等で、野球やサッカーをしているが、今年はそうしたことが少なかったのか、新学期が始まって、今までのように新しく買換えようというような物が少ない。本当にこんな年は、久しぶりである。
▲	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・今月に入り、まん延防止等重点措置の対象地域となったため、来客数が大幅に減り、売上にかなり影響している。
▲	スーパー（経営者）	来客数の動き	・お盆の帰省は前年と同様に少なく、大雨もマイナスに影響している。
▲	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・東京オリンピックの終了と終息の見えない新型コロナウイルスの影響で、やや悪くなっている。
▲	家電量販店（店長）	来客数の動き	・季節的な要因や新型コロナウイルスの感染拡大で、売上、来客数共に、大幅に減少している。
▲	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・半導体不足の影響で、新車供給が滞っている。納期の遅れや時期が読めない等で、新車需要の高まりに水を差す結果になっている。
▲	自動車備品販売店（従業員）	来客数の動き	・夏休みやお盆シーズンになったものの、新型コロナウイルス感染者数の増加に伴って来客数が減り、前年比1割近く減少している。それに伴い、売上、客単価とも前年を割っている。
▲	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・緊急事態宣言発出の影響もあるが、当店独自に、県内ナンバー車以外は店内飲食できないことを案内しているため、来客数が減っている。
▲	スナック（経営者）	来客数の動き	・営業時間の短縮要請が出ているので、良いも悪いもないが、大勢が来店しても困る状況で、景気判断ができない。支援金をもらって食いつないでいるだけである。お金をもらえているため、最悪ではない。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・前月までは当県の新型コロナウイルス感染者数の減少により客足が戻りつつあった。しかし、前月末から感染者数が増加傾向になり、客足が大幅に減少している。また、県独自の飲食関係への営業時短要請で利用客は更に減少し、予約済み分にも多くのキャンセルが発生し、悪い方向に大きく進んでいる。
▲	旅行代理店（副支店長）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大により、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発出による自粛の影響を受け、人流が止まっている。旅行の申込みと取消しが繰り返されている。3か月前には一時的に感染が収まりを見せ、回復に向かうと期待したものの、夏休みに入って再び感染者数が増加に転じ、夏の旅行取消しが先行し、収入は大きく減少している。
▲	タクシー運転手	販売量の動き	・世間の声、悪い状況に向かっている。
▲	設計事務所（経営者）	来客数の動き	・物件依頼数は徐々に減ってきている。
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・客の気持ちの面で、食料品以外の買物は不要不急に該当するのだろうか、街への人出は全くない。当然、当店の売上もガタガタである。閉店や廃業が多くなって、ますます寂しくなる。
×	百貨店（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大が、百貨店の主要顧客である中高年の来店を減らし、外出自粛がアパレルの売上減をもたらしている。
×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの終息がみられない限り、駄目である。
×	その他専門店〔酒〕（店長）	販売量の動き	・非常に悪い。新型コロナウイルス禍が始まって以来、悪くなっている。8月20日～9月12日まで、当県はまん延防止等重点措置が適用され、東京都の感染者数も、段々下がってはきているが依然として多く、当県も下げ止まり、高止まりの状況で、数が減らない。これが長引くと、飲食店は休業か時短営業が続くが、全く酒が動いていないので、非常に大変である。早く、感染者数が減って、飲食店が再開することを願っている。

	×	高級レストラン (経営者)	それ以外	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、県から8月のお盆直前に、営業時間短縮や休業要請が発出され、一番の稼ぎ時に宴会等のキャンセル、延期が相次いだ。収束もみえないため、県からの要請期間が延長されるのか、いつ解除になるのかも分からない状況で、新規予約もない。
	×	一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・景気が良ければ即座に反応の出る飲食業のほか、サービス業の景気が悪いということは、現状ではイコール世の中全体が悪いということではないのかもしれない。
	×	スナック(経営者)	来客数の動き	・外出自粛要請で客が来ない。毎日本当に困っていて、どうしたらよいか分からない。
	×	都市型ホテル (スタッフ)	来客数の動き	・8月に入り、新型コロナウイルスの感染者数の増加により、かなり来客数が落ちている。また、当市からの飲食店の営業時間短縮要請により、アルコールの提供が20時までとなり、当ホテルの売りであるビアガーデンの来客数が前月より20%落ちている。
	×	観光名所(職員)	来客数の動き	・緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の対象地域が拡大して以降、当然、観光客は大幅に減少している。今月は、1年で一番の書き入れ時だったが、大雨も影響して、惨たんたる結果になってしまっている。
	×	ゴルフ場(経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染再拡大により、ゴルフコンペの予約キャンセルが相次いでいる。
	×	ゴルフ場(経営者)	それ以外	・当県もまん延防止等重点措置の適用地域となり、また、8月のお盆期間中の集中的な大雨により、元気になりかけたゴルフ場予約にもキャンセルが相次いでいる。
	×	その他レジャー施設[ボウリング場](経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスが全国的に感染拡大しているなか、当県も8月20日からまん延防止等重点措置の対象地域に追加され、不要不急の外出自粛の徹底、営業時間短縮要請等で、来客数が減少し、非常に厳しい。大規模接種会場の開設等でワクチンの接種率が上がって、経済にも良い方向に働き、景気が良くなって欲しい。
	×	その他サービス[貸切バス](経営者)	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染の警戒レベル5となったため、学校の部活や行事が全て中止となっている。それに伴い、全ての予約が取消しになっている。
企業 動向 関連 (甲信越)	◎	*	*	*
	○	*	*	*
	□	窯業・土石製品 製造業(経営者)	受注量や販売量の 動き	・夏休み期間に入ったため、体験ワークショップの来客者が多少増加している。
	□	金融業(調査担当)	取引先の様子	・全体の景況感はやや改善しているが、業種間格差が拡大している。製造業は大幅に改善する一方、非製造業は新型コロナウイルスの影響を受け、観光関連の低迷が続いている。
	□	金融業(経営企画担当)	取引先の様子	・新型コロナウイルスの感染者数の拡大傾向が続いているなか、外出自粛等の影響で、取引先の観光業は厳しい状況が続いている。
	▲	食料品製造業 (製造担当)	取引先の様子	・緊急事態宣言発出の影響で、キャンセルや注文の取消し等が重なり、売上は回復してこない。
	▲	食料品製造業 (営業統括)	受注量や販売量の 動き	・新型コロナウイルス後の景気回復を見越して、各メーカーでは仕込みをしている。依然として、業務用の需要減少や工場見学者の激減等で、大変厳しい環境にある。
	▲	食料品製造業 (総務担当)	受注量や販売量の 動き	・新型コロナウイルスの影響か、夏の猛暑のせいなのか、原因は特定できないものの、売上は前年より減少している。
	▲	電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の 動き	・前月、前々月に比べて、受注量のほか、見積件数も減っている。

	▲	その他製造業 〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・8月はお盆時期ということもあり、催事はほとんど休み状態である。更に新型コロナウイルスの感染者数増加で、秋口の展示会や催事も延期や中止になっている。卸や小売も様子見状態で、売上は前年比で大幅ダウンである。前年は中止された国際宝飾展が9月開催のため、売上を回復させる予定だったが、それもまん延防止等重点措置発出を受け、県からの要請で延期になっている。展示会に向けて準備した商材も順次仕上がるなかで、在庫が増え、今後の調整が急務になっている。
	▲	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・お盆休みに入ったが、新型コロナウイルス禍で帰省ができず、契約ができなくなっている工事が出ている。
	▲	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	受注量や販売量の動き	・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域が増え、当県内でも飲食店関連の広告出稿が戻らない。
	×	*	*	*
雇用 関連	◎	—	—	—
(甲信越)	○	民間職業紹介機関（経営者）	求人数の動き	・半導体関連企業が、大きく業績を伸ばしている。
	□	求人情報誌製作会社（経営者）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、8月中旬以降、当地の警戒レベルは5となり、観光、宿泊、飲食業等は特に厳しい。予定していたイベントも次々に中止となり、広告関連の売上減少が続いている。
	▲	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新型コロナウイルスが再び感染拡大したことにより、持ち直しのムードが不透明な見通しになり、再開し始めた小売や飲食店等の求人が鈍化したように感じる。
	×	人材派遣会社（営業担当）	求職者数の動き	・新型コロナウイルス対策の助成金等事業に、市内で300名ほど、数か月の短期間採用されている。単価が高いため、人材不足が続く秋以降、仕事が減ることは承知の上で、取りあえずの生活費を稼ぐ仕事に就く方が多い。その後の心配も含んでいるので、年末年始の消費は減るだろう。